

平成20年産 西洋なし、かき、くりの結果樹面積、 収穫量及び出荷量

－ 西洋なし、かき、くりの収穫量は前年産に比べていずれも増加 －

【調査結果の概要】

1 西洋なし

西洋なしの収穫量は3万3,500 tで、おおむね天候に恵まれたことから、前年産に比べて3,900 t（13%）増加した。

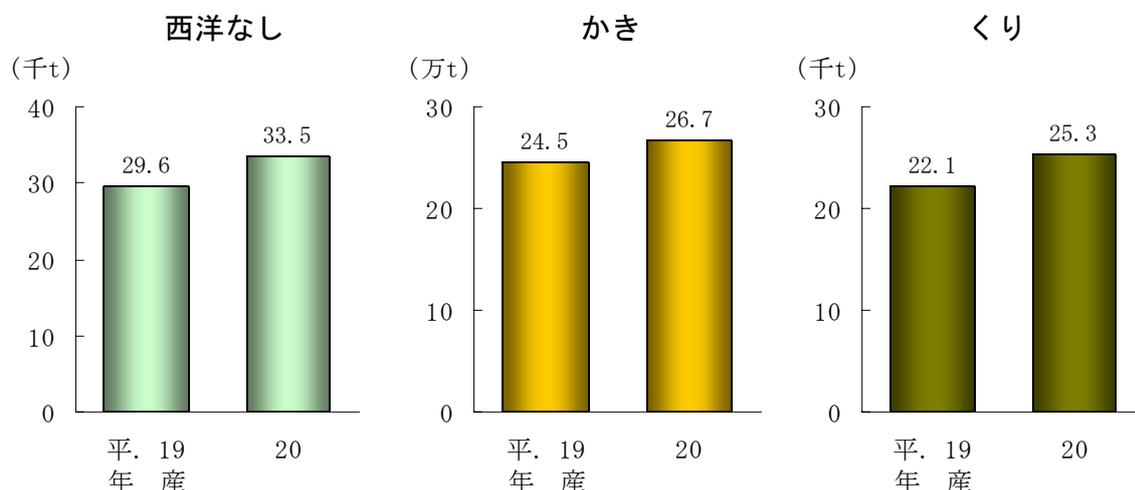
2 かき

かきの収穫量は26万6,600 tで、おおむね天候に恵まれたことから、前年産に比べて2万1,800 t（9%）増加した。

3 くり

くりの収穫量は2万5,300 tで、おおむね天候に恵まれたことから、前年産に比べて3,200 t（14%）増加した。

図1 西洋なし、かき、くりの収穫量の推移（全国）



○結果樹面積とは、生産者が当該年産の収穫を意図して結果させた栽培面積をいう。
○収穫量とは、収穫したもののうち、生食用、加工用として流通する基準を満たすものの重量をいう。
○出荷量とは、収穫量から生産者の自家消費、生産物を贈与した量、収穫後の減耗等を差し引いた重量をいう。

注：本年産は主産県を対象に調査を実施しており、全国値については主産県の結果を基に推計した。
この統計調査結果で使用している統計表は、以下のアドレスからデータとしてご利用いただけます。
【<http://www.maff.go.jp/toukei/sokuhou/data/senasi08/senasi08.xls>】

【関連するデータ、情報】

◎ 調査結果の利活用

- ・ 果実を安定的に供給するための国及び都道府県における生産努力目標の策定を行う際の資料
- ・ 農業災害補償法に基づく共済事業の適正な運営のための資料

◎ 関連データ

1 累年統計表

(1) 西洋なし

区 分	結果樹面積	10a当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	卸売価格
					(9月～12月)
	ha	kg	t	t	円/kg
平成 11 年産	1 630	1 560	25 300	22 100	322
12	1 690	1 870	31 400	27 800	261
13	1 700	1 660	28 200	25 000	282
14	1 730	1 800	31 000	27 500	257
15	1 730	1 950	33 800	30 000	246
16	1 730	1 380	23 900	20 800	356
17	1 760	1 830	32 300	28 500	237
18	1 760	1 610	28 300	24 700	312
19	1 740	1 700	29 600	26 100	291
20 (概数)	1 700	1 970	33 500	29 500	238

資料：農林水産省統計部『果樹生産出荷統計』、『青果物流通統計月報』（1・2類都市の市場計）による（以下の表において同じ）。

(2) かき

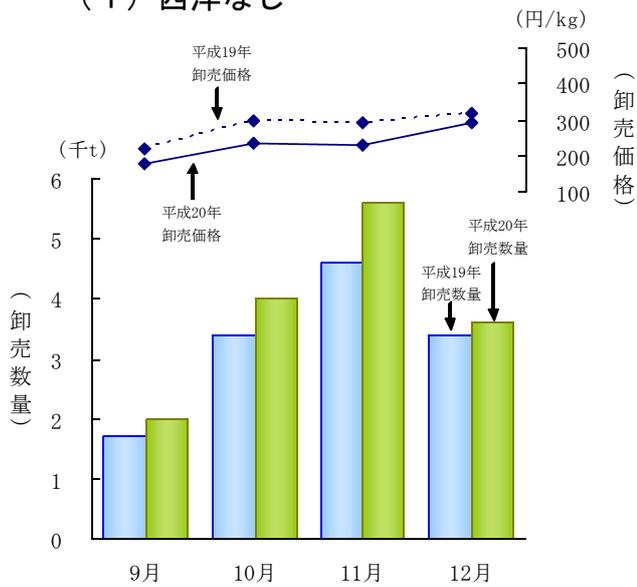
区 分	結果樹面積	10a当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	卸売価格
					(9月～12月)
	ha	kg	t	t	円/kg
平成 11 年産	24 900	1 150	286 300	231 600	207
12	24 700	1 130	278 500	224 200	187
13	24 500	1 150	281 800	227 200	196
14	24 500	1 100	269 300	217 600	204
15	24 400	1 090	265 000	212 800	193
16	23 800	975	232 400	184 900	259
17	23 700	1 210	285 900	230 800	163
18	23 500	990	232 700	186 700	244
19	23 200	1 060	244 800	196 000	229
20 (概数)	23 000	1 160	266 600	213 400	194

(3) くり

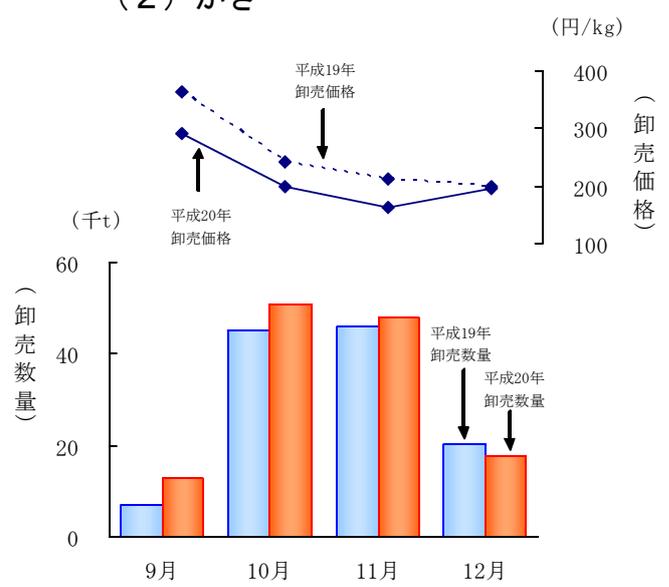
区 分	結果樹面積	10a当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	卸売価格
					(8月～10月)
	ha	kg	t	t	円/kg
平成 11 年産	26 900	112	30 000	21 400	311
12	26 400	101	26 700	18 400	393
13	25 900	112	29 000	20 400	318
14	25 600	117	30 100	21 600	291
15	25 300	98	24 600	17 500	413
16	24 300	99	24 000	16 600	338
17	23 800	92	21 800	14 800	461
18	23 300	99	23 100	16 200	394
19	23 000	96	22 100	15 600	415
20 (概数)	22 500	112	25 300	18 300	336

2 西洋なし、かき、くりの卸売数量及び卸売価格の推移（主要卸売市場・国産）

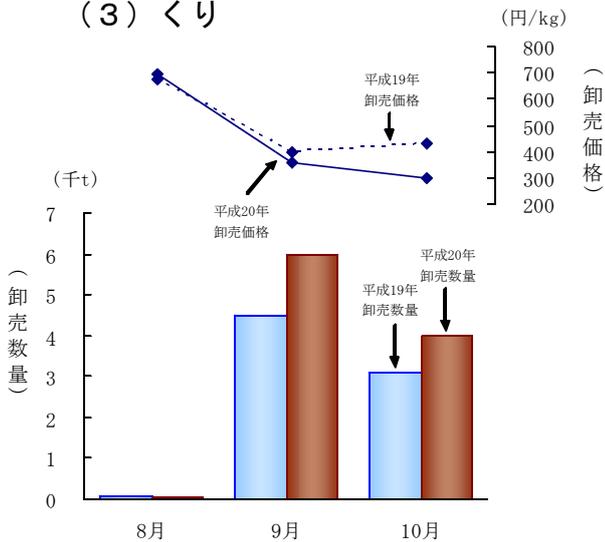
(1) 西洋なし



(2) かき



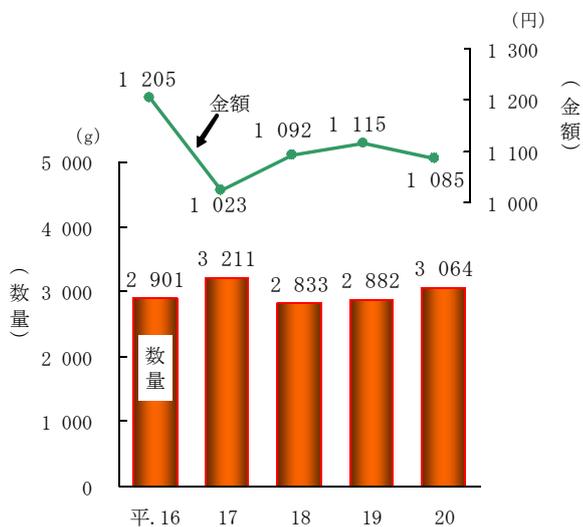
(3) くり



資料： 農林水産省統計部『青果物流通統計月報』

注： 主要卸売市場とは、全国の主要都市に所在する青果物卸売市場の89市場をいう。

3 かきの一世帯当たり年間の支出金額及び購入数量の推移



資料： 総務省『家計調査』（家計収支編・二人以上の世帯）

注： 西洋なし、くりについては、『家計調査』の調査品目になっていないため掲載していない。

【調査結果】

1 西洋なし

平成20年産西洋なしの収穫量は3万3,500t、出荷量は2万9,500tで、前年産に比べてそれぞれ3,900t（13%）、3,400t（13%）増加した。

(1) 結果樹面積は1,700haで、廃園等が進んだことから、前年産に比べて40ha（2%）減少した。

(2) 10a当たり収量は1,970kgで、前年産に比べて16%上回った。

これは、青森県で5月中旬の凍霜害等や8月中・下旬の低温の影響が見られたものの、全体的には、おおむね天候に恵まれたことから、着果数が前年産を上回り、果実肥大も良好であったためである。

(3) 都道府県別にみた収穫量割合は、山形県が全国の約6割を占めている。

図2 西洋なしの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移

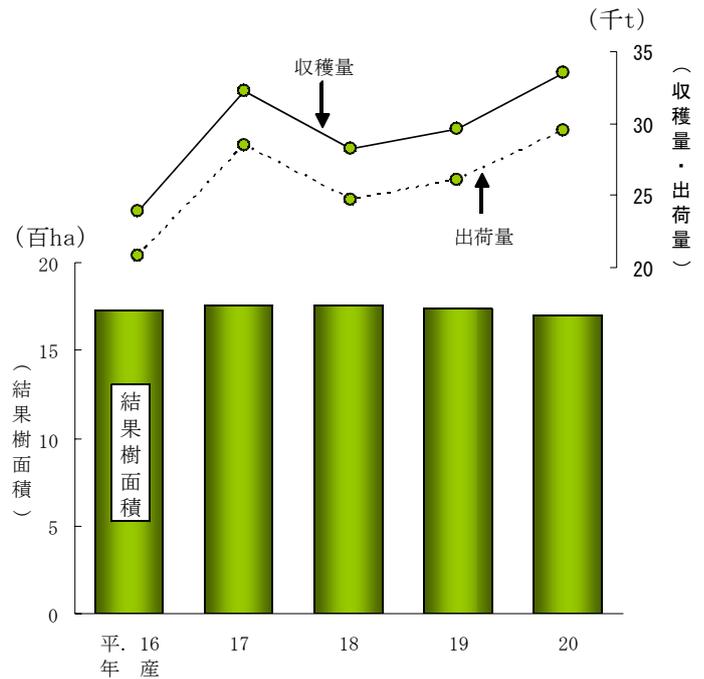


図3 西洋なしの都道府県別収穫量割合

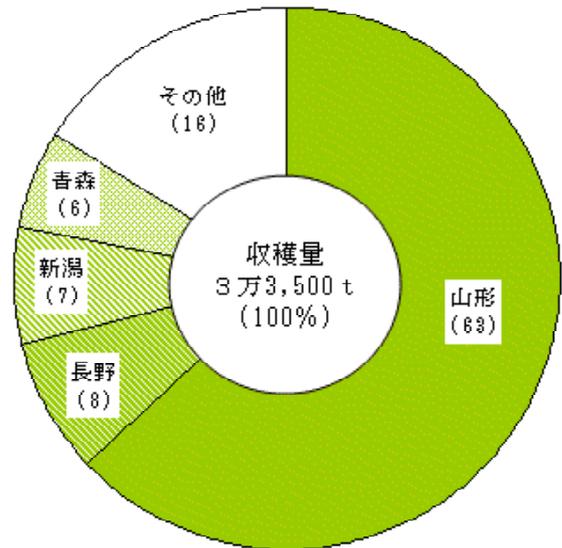


表1 平成20年産西洋なしの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	前年産対比 (%)			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
西洋なし	ha	kg	t	t	98	116	113	113
	1 700	1 970	33 500	29 500				

注：全国値については主産県の結果を基に推計した（以下の表について同じ）。

2 かき

平成20年産かきの収穫量は26万6,600 t、出荷量は21万3,400 tで、前年産に比べてそれぞれ2万1,800 t（9%）、1万7,400 t（9%）増加した。

(1) 結果樹面積は2万3,000haで、廃園等が進んだことから、前年産に比べて200ha（1%）減少した。

(2) 10 a 当たり収量は1,160kgで、前年産に比べて9%上回った。

これは、全体的なおおむね天候に恵まれたことから、着果数が前年産を上回ったためである。

(3) 都道府県別にみた収穫量割合は、和歌山県が20%、奈良県が11%、福岡県が8%、岐阜県、福島県及び愛知県がそれぞれ6%となっており、この6県で全国の約6割を占めている。

図4 かきの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移

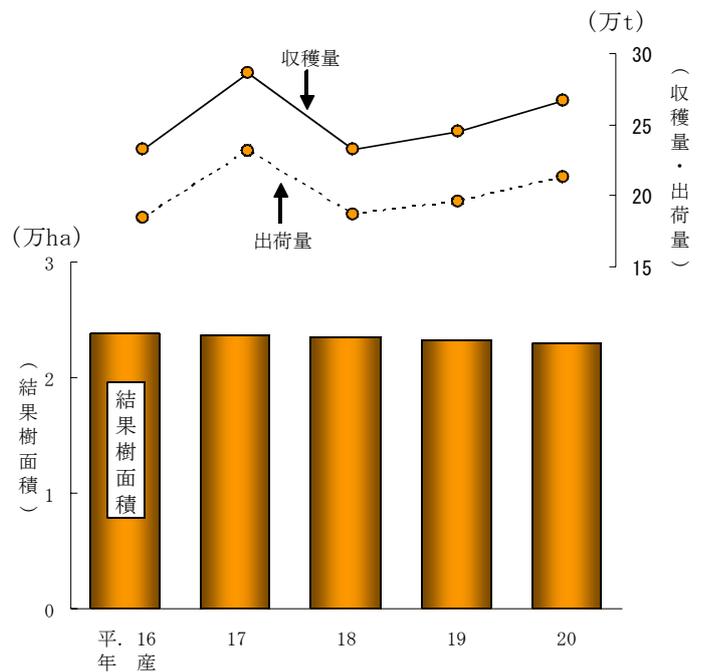


図5 かきの都道府県別収穫量割合

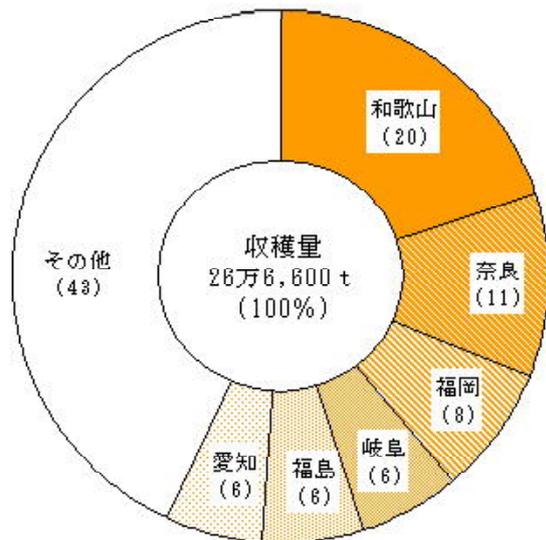


表2 平成20年産かきの結果樹面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	前年産対比 (%)			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
かき	ha	kg	t	t				
	23 000	1 160	266 600	213 400	99	109	109	109

3 くり

平成20年産くりの収穫量は2万5,300t、出荷量は1万8,300tで、前年産に比べてそれぞれ3,200t（14%）、2,700t（17%）増加した。

(1) 結果樹面積は2万2,500haで、廃園等が進んだことから、前年産に比べて500ha（2%）減少した。

(2) 10a当たり収量は112kgで、前年産に比べて17%上回った。

これは、一部地域で高温の影響があったものの、全体的には、おおむね天候に恵まれたことから、結きゅう（毬）数が前年産を上回り、果実肥大も良好であったためである。

(3) 都道府県別にみた収穫量割合は、茨城県が24%、熊本県が15%、愛媛県が9%となっており、この3県で全国の約5割を占めている。

図6 くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移

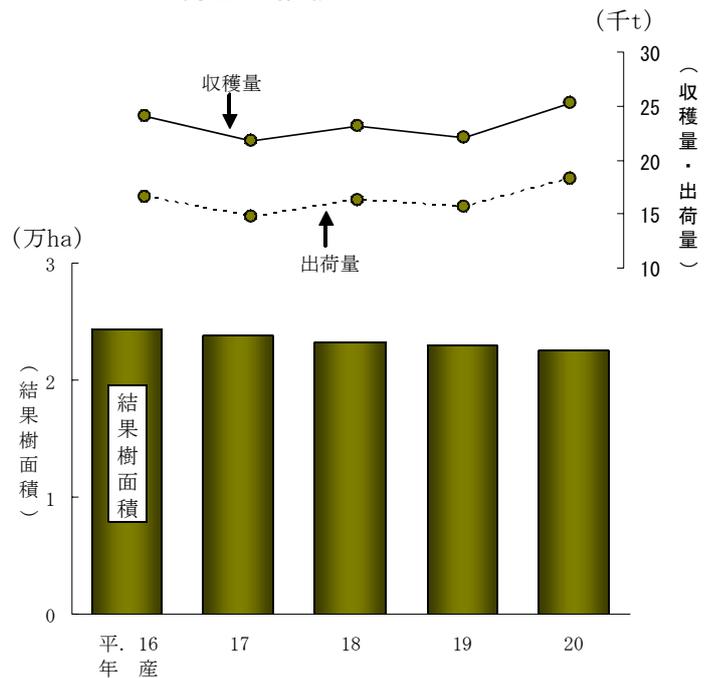


図7 くりの都道府県別収穫量割合

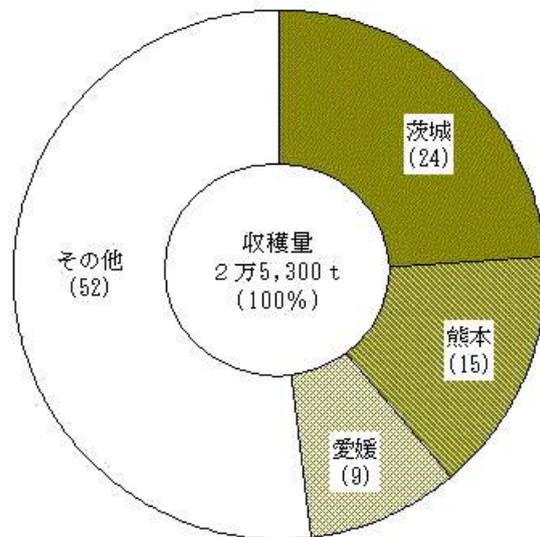


表3 平成20年産くりの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	前年産対比 (%)			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
くり	22 500 ha	112 kg	25 300 t	18 300 t	98	117	114	117

【統計表】

1 西洋なし

全 都 道 府 県	結果樹面積	10a当たり 収	収 穫 量	出 荷 量	前 年 産 対 比 (%)			
					結果樹 面 積	10a当たり 収	収 穫 量	出 荷 量
全 国	1 700 ^{ha}	1 970 ^{kg}	33 500 ^t	29 500 ^t	98	116	113	113
うち、青森	156	1 250	1 950	1 500	96	91	87	85
岩手	86	1 700	1 460	1 260	102	102	104	103
山形	979	2 170	21 200	18 800	98	120	117	117
福島	51	1 890	964	870	100	109	109	109
新潟	94	2 400	2 260	1 940	101	140	141	144
長野	132	2 130	2 810	2 570	101	102	103	103

注：主産県を対象に調査を実施しており、全国値については主産県の結果を基に推計した（以下の統計表において同じ）。

2 かき

全 都 道 府 県	結果樹面積	10a当たり 収	収 穫 量	出 荷 量	前 年 産 対 比 (%)			
					結果樹 面 積	10a当たり 収	収 穫 量	出 荷 量
全 国	23 000 ^{ha}	1 160 ^{kg}	266 600 ^t	213 400 ^t	99	109	109	109
うち、山形	1 070	1 030	11 000	9 100	98	110	108	108
福島	1 280	1 260	16 100	13 500	99	129	128	130
新潟	785	1 830	14 400	13 100	99	140	138	139
富山	289	745	2 150	1 730	101	114	114	115
石川	287	479	1 370	758	99	154	151	150
福井	140	617	864	559	100	111	111	106
山梨	570	1 160	6 610	5 160	99	123	122	121
長野	682	1 550	10 600	9 260	100	112	113	114
岐阜	1 410	1 180	16 600	14 600	97	116	112	113
愛知	1 280	1 150	14 700	11 700	101	115	116	115
奈良	1 860	1 570	29 200	26 700	100	104	104	104
和歌山	2 850	1 890	53 900	48 500	99	104	103	103
鳥取	352	1 060	3 730	2 980	98	118	115	115
島根	506	508	2 570	1 620	97	102	99	95
香川	213	661	1 410	1 100	99	101	99	100
愛媛	814	1 350	11 000	9 520	100	91	90	91
福岡	2 030	1 030	20 900	18 900	99	104	102	102

3 くり

全 都 道 府 県	結果樹面積	10a当たり 収	収 穫 量	出 荷 量	前 年 産 対 比 (%)			
					結果樹 面 積	10a当たり 収	収 穫 量	出 荷 量
全 国	22 500 ^{ha}	112 ^{kg}	25 300 ^t	18 300 ^t	98	117	114	117
うち、茨城	3 970	154	6 110	5 030	99	116	114	115
栃木	669	76	508	305	95	104	99	101
埼玉	717	116	832	532	98	114	111	112
千葉	519	144	747	497	100	119	119	118
東京	507	97	492	406	91	120	109	118
神奈川	552	94	519	370	100	99	99	97
石川	146	102	149	114	100	115	115	114
長野	260	203	528	359	100	103	104	105
岐阜	624	154	961	734	99	94	93	96
静岡	345	92	317	173	98	74	73	70
大阪	221	97	214	155	98	105	103	102
兵庫	681	85	579	316	100	106	106	105
島根	266	50	133	80	94	135	127	138
徳島	164	87	143	88	96	110	107	119
香川	57	60	34	19	100	98	97	119
愛媛	2 440	98	2 390	1 990	98	144	141	147
熊本	3 090	119	3 680	3 220	98	125	123	124
大分	538	102	549	417	92	111	102	106
宮崎	898	95	853	734	99	132	131	129

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作況調査・果樹調査として実施したものであり、西洋なし、かき、くりの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量の現状とその動向を調査し、生産対策、需給調整・流通改善対策等に関する資料を作成することを目的としている。

2 調査の対象

(1) 調査の範囲

当該品目ごとに平成16年産（5年周期の全国調査年）の全国出荷量のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県及び果樹共済事業を実施する都道府県を調査対象（主産県）としている。

(2) 調査対象の選定

調査の対象は、調査対象県において、調査対象品目の集出荷を行っている農協等の関係団体（関係団体調査）及び標本経営体（標本経営体調査）としており、その選定については、以下のとおりとした。

ア 関係団体調査

すべての調査対象となる関係団体とした。（しっ皆調査）

イ 標本経営体調査

2005年農林業センサスにおいて、調査対象品目を販売目的で栽培した農林業経営体を無作為に抽出（母集団名簿を栽培面積順に並べ替えを行い、設定した栽培面積規模別の標本数に応じて等間隔に抽出する方法（系統抽出法）により抽出）した。（標本調査）

(3) 調査対象数

	関係団体調査			標本経営体調査						巡回・見積り市町村数
	団体数 ①	回収数 ②	回収率 ③=②/① %	母集団経営体数 ④	標本数 ⑤	抽出率 ⑥=⑤/④ %	回収数 ⑦	回収率 ⑧=⑦/⑤ %	1) 集計対象数 ⑨	
西洋なし	148	137	92.6	9,440	416	4.4	321	77.2	2) 170	238
かき	246	239	97.2	32,931	1,109	3.4	844	76.1	765	511
くり	150	149	99.3	20,142	1,324	6.6	961	72.6	844	676

注：1）「集計対象数」は、回収があったもののうち、当年産において栽培がなかった経営体等を除いた数である。

2）西洋なしの主産県のうち、青森県、福島県及び長野県については、2005年農林業センサスにおいて西洋なしを調査品目としていないことから、当該品目が含まれている「その他の果樹を販売目的で栽培した農林業経営体」を調査の母集団としているため集計対象数が低くなっている。

3 調査事項

(1) 関係団体調査

結果樹面積及び出荷量

(2) 標本経営体調査

結果樹面積、収穫量及び出荷量

4 調査期日

収穫・出荷終了時

この調査の年産区分の主たる収穫期間は次のとおりである。

品目	主たる収穫期間
西洋なし	平成20年9月～平成20年10月
かき	平成20年9月～平成20年12月
くり	平成20年8月～平成20年10月

5 調査方法

結果樹面積の把握は、関係団体に対する往復郵送調査及び職員による巡回・見積りの方法、収穫量及び出荷量の把握は、関係団体及び標本経営体に対する往復郵送調査並びに職員による巡回・情報収集の方法による。

6 集計方法

結果樹面積は、関係団体調査結果及び巡回・見積り結果により算出している。

収穫量は、調査対象品目の団体取扱数量（団体把握シェア（おおむね80%）を基準としている。）に応じて、関係団体調査結果又は標本経営体調査結果により算出した10 a 当たり収量を必要に応じて巡回・情報収集結果により補完し、10 a 当たり収量を決定し、結果樹面積に乗じて算出している。

7 全国値の推計方法

全国値は、本年産の主産県の結果（結果樹面積については、平成20年11月に公表した「平成20年果樹及び茶栽培面積（7月15日現在）」における栽培面積に占める割合も考慮）と全国調査年（平成16年産）における全国に占める主産県の割合を基に推計している。

8 目標（実績）精度

本調査においては、目標精度は設定していない。

9 用語の解説

- (1) 結果樹面積とは、農家が当該年産の収穫を意図して結果させた栽培面積をいう。
- (2) 収穫量とは、収穫したもののうち、生食用、加工用として流通する基準を満たすものの重量をいう。
- (3) 出荷量とは、収穫量から生産者の自家消費、生産物を贈与した量、収穫後の減耗等を差し引いた重量をいう。

10 統計表の見方等

統計数値については、下記の方法によって四捨五入しており、合計と内訳の計が一致しないことがある。

原 数		6けた (10万)	5けた (万)	4けた (1 000)	3けた以下 (100)
四捨五入するけた数（下から）		2 けた		1けた	四捨五入 しない
例	四捨五入する前（原数）	123 456	12 345	1 234	123
	四捨五入した後（統計数値）	123 500	12 300	1 230	123

11 その他

この資料の数値は概数であり、確定値は追って刊行する『平成20年産果樹生産出荷統計』に掲載する。

【ホームページ掲載案内】

- この統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報に掲載しています。
【<http://www.maff.go.jp/j/tokei/>】
分野別分類は「作付面積・生産量、家畜の頭数など」、品目別分類は「果樹」に分類していません。
- この統計の累年データは農林水産省ホームページ中の農林水産統計情報総合データベースに掲載しています。
【<http://www.tdb.maff.go.jp/toukei/toukei>】

【関連リンク】

果樹関係ページ: 農林水産省 > 生産

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/>

果樹農業振興基本方針:

http://www.maff.go.jp/j/seisan/engei/fruits/f_sesaku/pdf/kihon_housin.pdf

問い合わせ先

◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房 統計部
生産流通消費統計課 園芸統計班
電 話 : 03-6744-2044

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房 統計部
統計企画課 広報普及班
電 話 : 03-6744-2037